

三重県政記者クラブ・田原市政記者
クラブ・鳥羽志摩記者クラブ同時発表

平成22年11月25日（木）
愛知県地域振興部交通対策課
エコモビリティライフ推進グループ
担当 柴山、竹澤 内線 2384,2385
（ダイヤルイン）052-954-6125

第2回鳥羽伊良湖航路活性化協議会の結果概要について

平成22年11月25日（木）午後1時30分から伊良湖港クリスタルポルトにおいて開催された第2回鳥羽伊良湖航路活性化協議会の結果概要については、下記のとおりです。

記

1 日 時

平成22年11月25日（木）午後1時30分から午後3時50分まで

2 場 所

伊良湖港クリスタルポルト3階 多目的ホール

3 内 容

別添「結果概要」のとおり

第2回鳥羽伊良湖航路活性化協議会の結果概要

1 日 時

平成22年11月25日（木）午後1時30分から午後3時50分まで

2 場 所

伊良湖港クリスタルポルト3階 多目的ホール

3 出席者

裏面「出席者名簿」のとおり

4 内 容

- 航路維持活性化の目標と計画策定の基本方針が承認されました。
 - ・ 航路維持活性化の目標
 - 「総旅客人員 年間35万人（H21年実績）の維持」
 - ・ 計画策定の基本方針
 - ①主たる利用目的である「観光利用」において効果の高いと思われる活性化支援策と情報発信策、航路への誘導策を調査・検討する。
 - ②本航路が利用者に愛され、繰り返し利用していただけるよう、施設や船舶の快適性向上策を調査・検討する。
 - ③東三河地域と伊勢志摩地域の交流への活用策、及び他交通機関との連携強化策を調査・検討する。
- 上記目標を達成するため、計画策定の基本方針に基づき、下記の調査を実施していくことが承認されました。
 - ①旅客及び貨物の利用実態に関する調査
 - ②潜在需要の開拓と旅行商品化に関する調査
 - ③航路情報の発信及び誘導強化に関する調査
 - ④航路の快適性向上に関する調査
 - ⑤地域間交流の促進方策に関する調査
 - ⑥他交通機関との連携強化に関する調査

第2回鳥羽伊良湖航路活性化協議会出席者名簿

団 体 名	職 名	氏 名
鳥羽市	副市長（協議会会長）	木下 憲一
	観光課長	山下 正樹
	定期船課長	山本 芳照
田原市	産業振興部商工観光課長	伊藤 康弘
	市民環境部市民協働課長	渡邊 澄子
伊勢湾フェリー(株)	取締役社長	福武 章夫
中部運輸局	企画観光部交通企画課長	中野 晶子
	海事振興部旅客課長	高木 光輝
愛知県	地域振興部交通対策課長（代理）主幹	柴山 卓也
	産業労働部観光コンベンション課長	石垣 武則
三重県	政策部交通政策室長（代理）副室長	松井 一明
立教大学観光学部	教授	安島 博幸
三菱UFJリサーチ& コンサルティング	名古屋本部観光・交流政策グループ長	田中 三文
鳥羽市観光協会	会長（代理）専務理事	小見山健司
田原市観光協会	理事	柴崎 剛
鳥羽商工会議所	専務理事（協議会監事）	清水 清嗣
田原市商工会	参事（協議会監事）	鈴木 武人
渥美商工会	事務局長	榊原 宣克
鳥羽市自治会連合会	会長	傍島 寛
田原市校区総代会	副会長	山本 達夫
全日本海員組合	名古屋支部長	森本 雷行

※欠席した委員：北村文明三重県農水商工部観光局観光交流室長、加藤博和名古屋大学大学院環境学研究科准教授